



MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館 会期中イベントのお知らせ

MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館では会期中にイベントを開催予定です。

奥大和を訪れる前でも訪れた後でも楽しめるコンテンツや、芸術祭期間でしか体験できないイベントなど、MIND TRAIL 奥大和の趣向を凝らした企画が目白押しです。

オンライン、オフライン問わずこの芸術祭を通してさまざまな方と出会い、考えを広げるきっかけにさせていただければと思います。

【オープニングイベント】オープニングセレモニー、JIKU #006 YOSHINO 点灯式

日時：10月8日（金）17:00-18:30 会場：金峯山寺

プロデューサー、参加アーティストなどが一同に会します。どなたでもご覧いただけます。



齋藤精一 JUKU #006 YOSHINO 撮影：都甲ユウタ

【オンラインイベント】Playing Tokyo

日時：10月8日（金）20:00-22:00

MIND TRAIL プロデューサーの齋藤精一が主催するオンライントークイベントに各エリアキュレーターの菊池宏子、西尾美也、西岡潔、エリア横断キュレーターの指出一正が登壇します。Twitch アプリをダウンロードしてご覧ください。

【トークイベント】MIND TRAIL スペシャルトーク in 東京

日時：10月12日（火）18:00-20:00

*MIND TRAIL のyoutube チャンネルでオンライン配信予定

齋藤精一、指出一正がともに携わった有楽町 SAAI 内の BAR 変態にてスペシャルゲストを招いてトークを繰り広げます。MIND TRAIL 誕生秘話やこれからの芸術祭、芸術祭を開催してきた地域との関わり方などについてお話しいたします。



photo : Mao Yamamoto special thanks : SAAI

【トークイベント】MIND TRAIL トークセッション「CONNECTED MIND 奥大和関係人口サミット」*詳細は別紙参照

日時：10月18日（月）、19日（火）、26日（火）15:00-16:30 *MIND TRAIL のyoutube チャンネルでオンライン配信予定

18日は吉野、19日は天川、26日は曾爾でそれぞれのエリアのキーパーソンを招いて関係人口についてのサミットを開催します。芸術祭で関係人口について議論されるのは初めての試み。芸術祭が地域にもたらす効果や、地域の人々がどのように MIND TRAIL に関わっているのかなど幅広くお話しして今後の地域活性にもつなげていきます。

【イベント】MIND TRAIL コミュニティスナック「関係案内所」 *詳細は別紙参照

日時：10月18日（月）、19日（火）、26日（火）夕方以降予定、会期中不定期開催予定。

会場：未定（ウェブサイト、SNSにてお知らせいたします）

関係人口サミット終了後、エリア横断キュレーターの指出一正がスナックを開店！地域の皆さんやMIND TRAILを訪れた人々に特性ドリンクや特別にセレクトしたおつまみを振る舞います。プロデューサー、アーティスト、キュレーター、そのほかMIND TRAILを支えるマインドトレイラーやスタッフにも会うことができるかもしれません。さまざまな人との交流が生まれることを期待しています。

【音楽イベント】MIND TRAIL コンサート

日時：11月6日（土）、7日（日）午後以降予定

会場：6日（土）曾爾村屏風岩公苑、7日（日）吉野神宮（予定）

奥大和の自然の中でコンサートを行います。どなたでもご覧いただけます。

そのほかツアープログラムなども実施予定です。最新情報はウェブサイト、SNSなどでお知らせいたします。

MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館 開催概要

英語表記：OKUYAMATO MIND TRAIL Museum in your mind

会期：2021年10月9日（土）～11月28日（日）

会場：奈良県 ^{よしのちゆう}吉野町、^{てんかわむら}天川村、^{そにむら}曾爾村

入場料：無料

主催：奥大和地域誘客促進事業実行委員会、奈良県、吉野町、天川村、曾爾村

協力：ArtSticker（株式会社Chain Museum）、一般社団法人曾爾村農林業公社、ウシオライティング株式会社、FM COCOLO、株式会社ヤママップ、豊永林業株式会社（50音順）

プロデューサー：齋藤精一（株式会社アブストラクトエンジン代表取締役）

キュレーター：吉野エリアキュレーター 西尾美也（美術家／奈良県立大学准教授）

天川エリアキュレーター 菊池宏子（アーティスト）

曾爾エリアキュレーター 西岡潔（写真家／アーティスト）

エリア横断キュレーター 指出一正（『ソトコト』編集長）

参加作家：吉野・天川・曾爾：KIKI、菊池宏子＋林敬庸、齋藤精一、中崎透

50音順 吉野：井口皓太、黒川岳、幸田千依、力石咲、中崎透、西尾美也、三原聡一郎

天川：上野千蔵、覚和歌子、金子未弥、木村充伯、国本泰英、菅野麻依子、山田悠

曾爾：岩田茉莉江、岡田将、熊田悠夢、小松原智史、坂本大三郎、鈴木文貴、長岡綾子、西岡潔、野沢裕、

ウェブサイト：<https://mindtrail.okuyamoto.jp>

*新型コロナウイルス感染症の発生状況等によって、イベント内容が変更になる場合がございます。

最新情報はウェブサイトをご確認ください。

概要お問合せ：奥大和地域誘客促進事業実行委員会事務局（奈良県総務部知事公室奥大和移住・交流推進室内）

Tel 0744-48-3016

広報お問合せ：株式会社いろいろ press@iroiroiroiro.jp Tel 090-7947-1289

別紙

MIND TRAIL トークセッション「CONNECTED MIND 奥大和関係人口サミット」

MIND TRAIL の開催の意義を主催者、迎え入れる側、参加・参画する側をすべて含めて、あらためて理解し、言語化します。はじめに「奥大和」という地域とコミュニティについて言葉を深め、MIND TRAIL の開催から生まれた関係性の検証とともに、「よく生きる（ウェルビーイング）」というわたしたちの未来の姿勢のありようにつなげていきます。この各回の登壇者同士、参加者同士による「言葉下ろし」により、「関係人口」という存在と現象について双方が認識を高め、地域の関わりが回り出していく機会を現出させます。

日時：10月18日（月）、19日（火）、26日（火）15:00-16:30 *MIND TRAIL のyoutube チャンネルでオンライン配信予定

第1回 10月18日（月）「わたしたちの奥大和学」（吉野町予定）

第2回 10月19日（火）「鑑賞のその先へ」（天川村予定）

第3回 10月26日（火）「関わり、よく生きる」（曾爾村予定）

ファシリテーション：指出一正

登壇者は後日ウェブサイト、SNSにてお知らせいたします。

MIND TRAIL コミュニティスナック「関係案内所」

MIND TRAIL の開催をきっかけに、奥大和地域に多様な世代がタッチポイントを持って現れます。しかし、アートという文脈や、エリアごとの文脈ではまだ出会いきれない関係性も多い。そこで、「コミュニティスナック」という形態をつかい、人と人が属性と住むところを超えて、偶然に出会い、偶発性や運命を感じ、楽しめる装置としての場所「関係案内所」をイベント的につくります。主催者、制作者、プロデューサー、キュレーターの手を離れたそれぞれの関係性がここから粒立っていきます。MIND TRAIL 参加アーティスト中崎透による描き下ろしの看板にもご注目ください。

◎オリジナルドリンク（ノンアルコールとアルコール）の提供

MIND DRINK「森と水と地と」シリーズと奥大和にゆかりのある飲み物やおつまみ、お茶請けを提供します。MIND DRINK「森と水と地と」シリーズは、新田理恵さん（TABEL 株式会社 代表）、村田美沙さん（^{ヴェルソー}Verseau代表）がそれぞれ監修するオリジナルドリンクを提供します。



新田 理恵

管理栄養士。国際中医薬膳調理師。
2014年から日本の薬草文化の研究をはじめ、各地を歩きながら伝統茶(tabel)を立ち上げる。2018年より薬草大学NORMも開始！著書に「薬草のちから（晶文社）」。



村田 美沙

自身の体質の改善をきっかけに植物療法士の資格を取得。欧州に根付くハーブの文化を学ぶため渡欧後、ボタニカルブランドのVerseauを立ち上げる。日本各地のハーブ生産者を巡りながらハーバルドリンクなどの商品開発や講座を開いている。

日時：10月18日（月）スナックよしの（吉野町予定）

10月19日（火）スナックミルクィー（天川村予定）

10月26日（火）スナックソニー（曾爾村予定）

メインマスター：指出一正

「関係案内所」メインマスター 指出一正からのメッセージ

関係人口サミットとスナックによる相乗からつくる「あさっての社会」ぼくはいま、「あさって」という価値観と言葉が気に入っている。「あさって」は、「あした」よりもあやふやで、見間違いと意味的には位置されるようだけれど、この時間軸は、あわいがあって、人を追い込まない。そして、思わぬ方向から何かが現れるゆるいワクワク感を示唆してくれている。「関係人口」は、「あさって」の原理であり、「関係案内所」は、「あさって」が日常に現れ、流動性のある人と人との関わりを生み出す装置である。MIND TRAIL



指出一正（「リトコト」編集長）

というアクションを通じて現れる人たちは、みな、「あさって」の方向からやってくる。普段は山にそこまで興味がない人も、林業のおもしろさをまだ知らない人も、この奥大和にやってくる。だからこそ、直線形ではない、U字のような、まるやかな効果や思いもよらなかった作用が奥大和のまぢまぢにもたらされるのだ。ぼくは、奥大和地域とMIND TRAILから紡ぎ出される、いわば「山域関係人口」による、「あさっての社会」を楽しみにしている。